

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こどもサポートセンタースクラブ 放課後等デイサービスリオ			公表日	令和8年2月18日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○	
2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		○		・お子さまの実態や年齢を考慮しながら、10名のお子さまに対して4~5名の職員を配置した上で小集団や個別の対応をしています。	
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		○		・お子さまが自分で荷物の管理がしやすいように、視覚支援カードを使用し、持ち物のチェックを行っています。	
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。		○		・活動内容に応じて、環境設定を変更し、必要に応じて屋外での活動も取り入れています。 ・療育終了後は療育室の清掃、玩具の消毒を行い、整理整頓に努めています。	
5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		○		・療育室以外にも相談室や休憩室等の部屋が設置されており、必要に応じて使用することができます。また、公認心理師や言語聴覚士との個別療育は相談室を使用しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		・職員間で支援方法について振り返りを行うと共に、専門職からの助言も取り入れています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・ミーティングや職員の個別面談を実施し、業務状況等を把握しながら改善に努めています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		・今年度より若手職員（1~3年目）職員を対象として研修プログラムを計画的に実施しました。また、チーム会議や職員会議、外部研修等の機会を通して、職員の資質の向上を図るよう努めています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		・支援者が利用者の療育中の様子や保護者の意向を踏まえた情報を提示し、児童発達支援管理責任者が客観的な視点で質問や掘り下げを行うペアワークを実施し、支援計画を立案している。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・放課後等デイサービス計画を基に日々の支援を行い、ミーティング等を活用して職員間でお子さまの実態に情報共有を行い、専門職の助言も取り入れながら振り返りを行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○			

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		・本人支援も含め、家族支援や移行支援、地域支援についてもお子さまを取り巻く環境に応じた支援内容を検討しながら、児童発達支援計画の立案や見直しを行っています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		・指導案の打ち合わせを計画的に実施し、多角的な視点でお子さまの実態にあった活動内容を提供できるようチームで検討を行っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		・運動面や日常生活動作への支援以外にも、ホースセラピーやクリスマス会等の季節ごとの行事を取り入れています。また、お子さまの実態に応じて、ソーシャルスキルトレーニングや性教育、個別での自立課題の活動も取り入れています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		・療育開始前にミーティングを行い、支援の内容や役割について事前に職員間で確認する機会を設けています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		・療育終了後にミーティングを行い、支援方法や活動内容の振り返りを行い、職員間で共有を行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		・日々のお子さまの様子等について記録を行っている。記録した内容はケースファイルにて管理し、児童発達支援計画の見直しや立案時等のさまざまな場面で活用している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		・6ヶ月に一度放課後等デイサービス計画の見直しを行い、実態に合わせて計画内容を変更している。 ・ケース担当者、児童発達支援管理責任者を中心に、個別支援作成会議の中でモニタリングやアセスメントを実施し、実態に合わせた支援が行えるよう努めています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	○			
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		・買い物活動の中で自分で選択したものを購入する体験を行ったり、活動や遊びの中で必要に応じて視覚支援ツールを活用しながらおこさまが自己選択する機会を随時設けています。		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		・担当者会議や連携会議等へ児童発達支援管理責任者やケース担当者が参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		・おこさまや家庭の状況に応じて、関係機関と連携を図りながら支援を行っています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		・送迎時にお子さまの学校や事業所での様子について情報共有を図っています。また、放課後等デイサービス計画作成のための連携会議や担当者会議を活用し、担任教諭や特別支援コーディネーターと定期的に連携を図っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		・就学前後の担当者会議等を活用して、お子さまの支援の経過等について情報共有を図っています。また、必要に応じて電話連絡等を行っています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		・児童発達支援センターが主催する、事業所連絡会へ参加し、事業所間の情報共有や曾於市内の事業所での研修制度について話し合う機会を設けています。	

関係機関や保護者との連携	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	○		・令和7年度8月に曾於市内の放課後等デイサービス事業所合同での運動会に参加しています。他事業所のお子さまとプログラムを通して交流を図りました。	
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	○		・ その地区自立支援協議会子ども部会へ定期的に参加し、研修を受けたり事業所間の情報交換を行っています。	
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		・ 当法人で開催する保護者会以外にも、今年度は当事業所のみでのペアレント・プログラムを実施させていただきました。	・ 全6回コースということや平日の午前中での開催ということで参加者が少ない状況であったため、保護者が参加しやすいような日程や内容を検討していきます。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		・ 利用前の見学や利用契約時に運営規定や施設概要、利用料等についてご説明しています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		・ お子さまや保護者の意向を確認した上で放課後等デイサービス計画を作成しています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	○		・ 令和7年度から親子ふれあい会について2回ご案内させていただきました。親子ふれあい会では親子活動や保護者同士の茶話会も行い、今後も継続して実施していく予定です。	・ 親子ふれあい会について、多くの親子が参加したくなるような内容を企画し、多くの方に参加していただけるようにしていく必要があります。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		・ 連絡帳アプリを活用し、おたよりや活動でのお子さまの様子について配信しています。また、インスタグラムやホームページを活用し、活動写真等の掲載も行っています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・ 個人情報の取扱いについては、契約時に写真掲載同意書に署名をいただいております。また年度ごとに同意書を取り、個人情報の取り扱いには注意を払っています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		・ 地域に向けて法人全体で秋まつり等を実施したり、敷地内での地域に向けたイベントに当事業所も参加して子育て相談会や引馬などを実施したりしています。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○		・ チームで情報共有を行うよう心掛けている。ミーティング記録を活用しています。 ・ てんかん発作や服薬があるお子さまについては、契約時に保護者に状況や対応を確認した上で、職員間で伝達しています。てんかん発作が起こった際には、保護者へ状況説明を行い、記録にも残しています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			

非常時等の対応	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		・ヒヤリハットが起こった際には、チームで対応策を検討し、記録を確認できるよう連絡用ツールを活用し、職員間で配信を行っています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		・身体拘束廃止委員会を設置しています。身体拘束を行っているケースはありませんが、お子さまの状況に応じて、刺激の少ない環境に活動場所を変更する等して安全に過ごせるよう配慮しています。	